

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農業ビジネス支援課
 担当名：農商工連携・6次産業化担当
 内線：4095 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B10	農商工連携・6次産業化拠点整備支援事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	農産物加工流通促進費	
事業期間	平成26年度～平成27年度	根拠法令	なし				戦略項目	08 埼玉農業の競争力強化	
							分野施策	030201 収益力ある農業の確立	
<p>1 事業の概要</p> <p>農業者の収益増加や担い手の育成、農村地域の活性化を図るため、未利用農産物の用途を拡大する食材の1次処理施設の施設設置に係る事業構想の立案及び民間事業者の事業運営を支援する。</p> <p>(1) 農商工連携・6次産業化拠点整備支援事業 10,010千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 拠点整備のため、地区別の検討会を県内5か所で開催する。 2,350千円</p> <p>イ 地区別の検討会と連動し、各地区の計画作成の進度に応じて、未利用資源調査・価格形成調査、設備整備のためのエンジニアリング調査並びにマニュアル化について委託事業を実施する。 7,660千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 目的 民間事業者による国の交付金等を活用した食材の1次加工処理施設の整備を、未利用農産物に関する基礎調査や設備整備に関するエンジニアリング調査等を実施することにより促進し、農業者の収益力向上及び産地の振興を図る。</p> <p>イ 達成水準 各地域における未利用農産物の現状を把握し、その実態に基づいた支援策を明確化する。</p> <p>(3) 事業効果 農業者等の売上額の増</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 民間のシンクタンクやコンサルティング会社に、調査を委託する。</p> <p>(5) その他</p>					
2 事業主体及び負担区分 (国10/10・県0)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 なし									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金							
決定額	10,010	10,010						10,010	
現計額									